

# 九州先端医療がんセンター(仮称) キックオフ

福岡方面



九州新幹線新鳥栖駅

九州先端医療  
がんセンター  
建設予定地

熊本・鹿児島  
方面

佐賀県 粒子線治療普及グループ



## プロジェクトの概要

粒子線がん治療 プロジェクト  
佐賀県からのご提案

設置場所	佐賀県鳥栖市 九州新幹線「新鳥栖駅」前
線種・治療装置	【線種】炭素線(重粒子線) 【治療装置】次世代照射装置の導入をめざす。
医療界の支援	医療界の支援・協力を得ての施設設置・経営
事業スキーム	特別目的会社及び医療法人により経営
事業費見込	150億円程度
スケジュール	平成25年春オープン



炭素線がん治療



## 炭素線(重粒子線)がん治療とは

粒子線がん治療 プロジェクト

佐賀県からのご提案

☑ 粒子線の一種である炭素線を用いた最先端の治療法

☑ 体を切らずにすむ優れた治療法

### 体にやさしい治療法

- ・体を切らずに治す治療法です。
- ・体力がない高齢者の方も治療できます。
- ・短い期間で治療でき、場合によっては外来治療も可能です。

### 優れた治療法

- ・がん組織だけをピンポイントで破壊します。
- ・X線では治療困難な深部がんも治療可能です。



(適応となるがん)

頭頸部がん、肺がん、肝臓がん、  
前立腺がん、骨・軟部腫瘍 など



## 患者様が利用しやすい交通アクセスに優れた場所

- ✓ 九州新幹線のクロスポイント「新鳥栖駅」前に設置
- ✓ 高速道・空港など九州の交通の要衝である鳥栖市に位置

### アクセス

#### 【新幹線利用】

博多駅から新鳥栖駅まで約10分

#### 【車利用】

九州自動車道「鳥栖IC」から約10分

#### 【飛行機利用】

福岡空港から車で約35分

有明佐賀空港から車で約55分

将来は山浦PAに  
スマートインターの  
設置を検討

山浦PAからセンターまで車で約5分



## 炭素線装置の導入

- ✓ 日本で初めての民間炭素線治療施設。
- ✓ 世界最先端の次世代照射装置導入を予定。

細いビームでがん組織だけを正確に照射  
呼吸の周期に合わせて粒子線照射(正常組織を照射しない)

## 医療界の支援、協力を得ての施設設置

- ✓ 北部九州・山口地区を中心に、大学病院などの医療機関の支援を得て、スタッフ育成・確保、患者確保に取り組めます。

### 【専門家会議における提言(一部抜粋)】

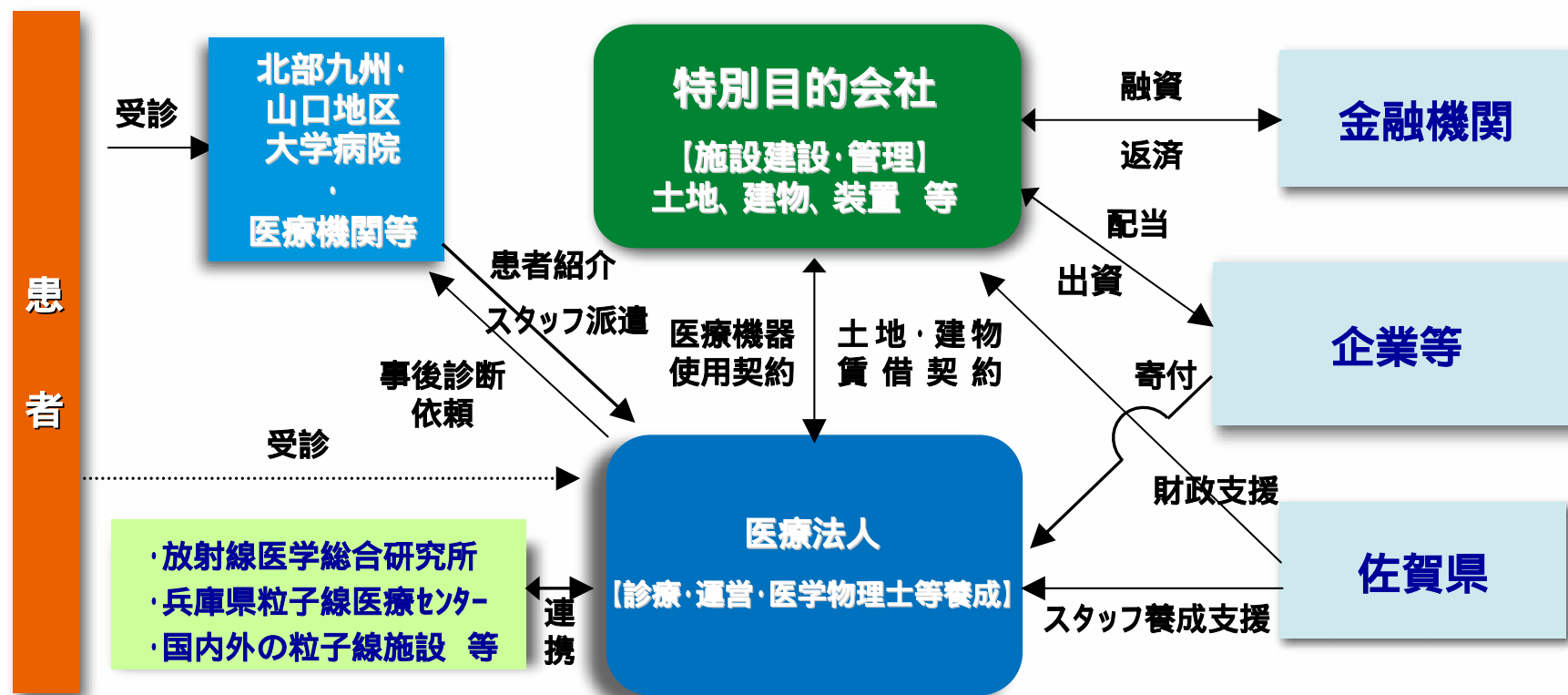
多くの医療関係者は、粒子線治療施設が佐賀県に早期に設置されることを強く望んでおり、その施設が九州の放射線治療の拠点として円滑に運営されるよう支援、協力していく所存。



# 事業スキーム（案）

粒子線がん治療 プロジェクト  
佐賀県からの提案

- 特別目的会社が出資・融資等を募って資金調達を行い、その資金で施設を整備して保有。医療機関は特別目的会社から建物・装置を借りて医療運営を行うことを想定しています。
- 民間主体の経営ですが、県も補助を行うなど積極的に支援します。





# 事業費見込み

粒子線がん治療 プロジェクト  
佐賀県からのご提案

☑ 事業費見込み 150億円程度

## 初期投資費用

建屋・装置整備費、  
開設準備・運転資金

150億円

## 資金調達構成

出資、寄付、融資

130億円

県財政支援( )

20億円

県財政支援については、県議会による審議・議決が必要です。現段階で決定しているものではありません。





# 開業までのスケジュール

粒子線がん治療 プロジェクト  
佐賀県からのご提案



本日から経済界、医療界に具体的な働きかけを開始。  
出資者等関係者協議を踏まえ、特別目的会社・医療法人設立。  
その後、直ちに施設整備に着手し、25年春までの治療開始を目指します。

年 度		20	21	22	23	24	25
経済界、医療界関係者等による機運醸成		10月開催 サポーターズミーティング (仮称)					
体制整備	特別目的会社 設立・運営	年度内設立 (目標)	→				25 年 春 オ ー プ ン
	医療法人運営	年度内設立 (目標)	→				
施設整備	建屋装置整備	年度内 設計着手(目標)	→				

